

1. 2025 年度活動報告

■学習会・講演会・意見交換等の参加、協力

- ・「最高裁で勝訴！機能性表示食品データ公開訴訟報告会」(7/8)
- ※佐野真理子参与が原告の消費者庁への行政訴訟の最高裁差し戻し判決(6/6)
- ・シンポジウム「機能性表示食品に係る情報公開請求訴訟-最高裁・破棄差し戻し判決の意義と生かし方」 第二東京弁護士会(12/8)
- ・「公正な税制を求める市民連絡会」連続学習会
 - *「物価高だから減税？給付金？その先に生活の安心はあるのか(6/2)
 - *「富裕税入門」出版記念集会(9/28)
 - *「社会保障を支える財源『税と社会保障』はどうあるべきか(11/8)
 - *「今こそ富裕税が必要だ！資産課税について」(1/17)
- ・「消費者庁とお米の表示制度ルールについての意見交換会」(6/25)3部連携
- ・「農業の今と未来」(9/17)長谷川敏郎さん(農民連会長)3部連携
- ・「農薬について」(10/15 八田純人さん(農民連食品分析センター所長)3部連携
- ・「終わらない水俣病～すべての被害者の救済を～」(4/1)
齋藤園生さん(弁護士、ノーモア・ミナマタ東京訴訟団事務局長)
吉竹直樹さん(ノーモア・ミナマタ東京訴訟団原告)

■他団体との連携

- ・大気汚染公害責任裁定決起集会・トヨタ本社前集会、ノーモアみなまた第2次裁判決起集会・裁判の傍聴、原発事故は国の責任 6.16 ヒューマンチェーン 原発やめろ！に参加

■展示

- ・学習会「終わらない水俣病」に合わせてロビーで資料展示(4月1日～10日)

2. 2026 年度活動方針

■調査

- ・機能性表示食品、いわゆる健康食品の調査、監視を継続

■学習会・講演会・意見交換等の開催、参加

- ・電気通信サービスの消費者問題について情報収集、学習会開催
- ・様々な暮らしの問題についての学習会、展示会等への積極的な参加、協力

■他の部会、団体などとの連携

- ・有機フッ素化合物についての学習会の開催他

■見学会の開催

- ・最新技術を用いた農業現場の視察他

■社会のニーズを捉え、必要なテーマによるイベントを開催する